

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	利用者や家族等からの意見・要望(不満・不安)又満足感等の声が施設側に届いてるのか。	利用者や家族の思いをもっと知る努力をする。話しやすい環境を作り、サービスの質の確保・向上につなげ、ここでの生活を安心して頂けるようにしたい。	家族の来訪時には積極的に面談をしていき、言うことをためらう家族等の心情を察しながら、より多くの意見・要望を出してもらえるように配慮する。なかなか会う事の出来ない方には電話・アンケート等でなどで、今まで以上に家族との関係をより密にして行く。	継続
2	23	一人一人の思いや暮らし方の希望・意向を把握できているのか。「認知症だから聞くのは無理」「聞いても実現は無理」と努力を怠っていたり、あきらめていないか。	日頃の会話から把握していくなど関心を持って接していく。出来ないときあきらめず、出来ることから実現していく努力をする。	日々の暮らしが楽しみや張り合いのあるものにして行く。それぞれの想いを実現できるように誕生日には特別な楽しみとして(外出・買物・外食等)実施していく。	継続
					ヶ月
					ヶ月
					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。